

## 「スタサプ」校内研修

成良中学校では6月4日、学力保障の一環として導入された「スタディサプリ」を有効活用しようと、校内研修がコンピュータ室で行われました。

### 担当教員の丁寧な説明



担当の先生が、ログインの仕方や、宿題の配信方法、生徒一人ひとりの学習履歴を確認する方法などを丁寧に説明しました。はじめて操作する先生は、説明を受けながら懸命に使い方を習得しようとする姿が見られました。

### 操作をしながら受講



研修の中で、「いろんな講座があんねんな」といった感嘆の声や、「すごいな〇〇くん、めっちゃがんばってるやん」と、生徒の学習履歴を見て笑顔をこぼす先生が多く見られました。

### “子どもとつながる”機能紹介



他には、メッセージ機能や学習履歴の閲覧機能を活用し、生徒に向けて毎日情報発信をしている先生の事例を紹介しました。その先生は、「普段見えないところではがんばっている生徒に、教師が積極的な声かけをすることで、生徒のモチベーションを引き出したい」と話していました。

小村教頭先生は「長い間、子どもたちとつながれなかったもどかしさを覚えている今のうちに全員登録をし、第2波、第3波に備え活用したい」と話していました。

#### 【雑感】

成良中学校では、この研修の後、生徒の登録率は90%を越え、先生たちは、宿題配信機能を積極的に活用しています。

なお、研修中には、学習保障のためだけでなく「なかなか学校に来にくい生徒に、メッセージ機能を利用して何かできないか」と言ったことを話す様子が見られ、スタサプというツールを使って、多くの子どもたちとつながろうと様々なアイデアを出し合う先生たちの様子がとても印象的でした。

(学び支援課 担当)